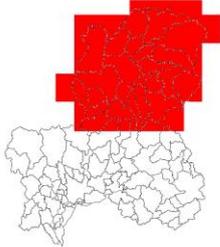


クモイジガバチ	<i>Liparis truncata</i> F.Maek. ex T.Hashim.	情報不足
(環境省:絶滅危惧ⅠA類)		ラン科
選定理由	生息地が限られていて個体数が少ない。	(写真なし)
形態の特徴	高さは10cm程で小型。葉は広卵形で2枚付く。花の色は淡緑色で唇弁の中に紫色の状線がある。花期は6月。	
生態的特徴	亜高山帯の樹幹に着生する。	
分布状況	本州に分布する。岐阜県では飛騨地方に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。	
特記事項		
参考文献	日本ラン科植物図譜	
		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示していません。

文責:山崎玲子